

グリーンサイト活用



安全書類作成のインターネットサイト。デモ版を使ってお問い合わせ下さい。支部事務所へお問い合わせ下さい。

けんせつ 清瀬久留米

発行所

東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙

〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17

TEL 042-473-8751

FAX 042-473-8753

発行者 尾芦 富雄

編集者 山内 高広



秋の拡大月間

本部目標をトリプル達成

青年部・シニア・主婦の会も目標達成



左打ち上げで目標達成をみんな喜びました。

秋の拡大月間は「全分会の目標達成と組織強化で1月現勢を突破しよう」を支部スローガンに掲げ、支部統一行動日と、分会の独自行動日を設定し2本柱で取り組みました。

また日曜行動では、9月は主婦の会恒例の「かあちゃん食堂」を開店、総勢68名が行動参加し全体で224件の訪問行動を行いました。10月は清瀬地域と東久留米地域で日付を変えて行ない、参加者の確保に努めました。

この月間は既設法人の組合加入や分会内事業所からの加入が特に目立ち、『対象者は事業所にあり』を色濃くしました。この傾向は社会保険未加入事業所への指導が強まるにつれて、更に加速していくことは間違いないありません。

事業所	青空	南町	北浅	三葉	滝山	清里	松竹	元塩	支部	目標	成果
21	5	3	6	9	6	7	3	5	65	21	34
34	2	3	1	5	7	7	2	5	66	34	66

	目標	成果
青年部	6	6
シニア	11	12
主婦の会	16	16



葉会 三分 中間決起BBQ 雲間気のちがった会場で

10月5日(日)、三葉分会では中間決起集会を行いました。会場は雨のため、

支部の3階に変更し12時より開始しました。私たち主婦の会がBBQの準備をしている時に、参加してくれた女の子2人も「お手伝いしてくれませんか?」と聞いたら、喜んで皮むきや切る作業をしてくれました。

右お手伝いもしてくれました
下中華街で昼食と散策



た。かわいかったです。「未来の主婦の会会員だね。」と話しているうちに、コンロ3台でどんどん焼きを始め、「焼き上がりましたよ」とテーブルクロスが美しい席でお待ちの方々に声をかけると、焼くのが追いつかないほどでした。さつまいもや豚肉が「美味しい」の声の中、アルコールの参加でした。

滝山分会 バスレクに行ってみて

滝山分会のバスレクは、10月26日(日)に総勢39人の参加で、八景島シーパラダイスと横浜中華街に行ってきました。シーパラダイスは午前中だけでしたが、ちょうど海の動物たちのショー『W A!!』とスーパードライシールュージュを観ることが出来ました。ショーでは、イルカのジャンプやセイウチのショーがありました。

チのパフォーマンスなどを見ました。一緒に参加していた家族連れの子どもたちは大喜びでした。中でもシロイルカの空気で輪を作った瞬間、みんなの拍手が止まらなかつたです。昼になり中華街に移動し、『金香楼(きんこうろう)』という店で昼食です。4つの円卓を囲んで中華の食べ放題でした。濃いめの

第3回目の「支部写真コンクール」への応募、ありがとうございました。今月より、支部事務所の入り口(下駄箱の上)で展示を開始します。12月末まで投票



第3回写真コンクール

投票呼びかけ

をおこなっていますので、支部に来られた際には、是非、投票していただくようお願いいたします。1人2点選んでの投票となります。見事トップを取った作品は、新年号のトップ写真としてカラーで発表します。みなさん、気に入った写真にどどん投票してください。



中華料理にお酒が進みました。デザートは杏仁豆腐までたっぷり頂きました。残った時間で、初めての中華街をぶらつき、楽しんでな京劇のお面とつかい肉まんをお土産に買って帰るにつきました。今度来るときは食べ歩きをしたいと思いました。滝山分会 青年部書記長 柳橋 直史



10月23日に開催された学習会には、組合未加入の事業所6名も含めて30名が参加しました。終了後、講師に個別相談をした方もあり、アンケートでは「今後、仕事に影響が出ると思う」と答えた方が多く、この制度に対する関心の高さがうかがえました。

東京土建では、『一般社団法人リフォームパートナー協議会』を12月15日に設立します。他の設立団体では、会費等の費用が高く利用し

『リフォーム事業者登録制度』

関心の高さがえる学習会

づらくなっていますが、加入要件や会費をなるべく抑え、組合員さんが登録しやすい環境を整えています。

この新制度は、消費者への周知のため、メディアで取り上げられる機会も増えてくると考えられます。リフォーム工事を請け負っている仲間は多くいます。話題にして、分会の仲間へ広げて下さい。

現在、設立に向けて支部窓口で仮申し込みを受け付けています。また、分会にも配布しますので必要な仲間へ渡して下さい。詳細は、支部へお問い合わせ下さい。



地元組合とも交流

賑やかに復興支援住宅デー

多摩北ブロック青年部



上:土建の青年部、いわきウイング建設組合、仮設住宅自治会。賑やかな住宅デーを作った全員でパチリ

福島県いわき市にある高久第四仮設住宅には、福島県双葉郡広野町民の方々が暮らしています。2011年3月11日の東日本大震災で発生した福島第一原子力

発電所事故により、避難を余儀なくされています。震災からちょうど3年7ヶ月が経過した、10月11日(土)に復興の現状を視察しながら現地に到着し、

下:手摺の取り付けの代わりに餅つきで貢献



台風前の穏やかな良い天気。今回は、地元の建設組合「いわきウイング建設組合」の皆さんと、東京土建の多摩北ブロック青年部が共同の開催。仮設住宅の自治会の皆様にもご協力をいただきました。職人らしい取り組みを予定していた「仮設住宅へ

の手摺の取り付け」の申し込みがなく、腕を奮えず残念でしたが、餅つきで活躍できたのでよしとします。現地の皆さんも賑やかな住宅デーを喜んでくれました。職人同士、地元の組合の人達と交流できたのもとても良かった。沢山のカンパで送り出してくれた支部役員の皆さん、本当にありがとうございました！支部事務所3階に写真を掲示しています、是非見てください。清里分会 青年部長 永澤 亮

好評だった清瀬久留米支部の射的ゲーム



清瀬市民まつり

土建の認知度UPへ

10月19日は清瀬市民まつりが開催されました。お天気も昨年の雨とは打って変わって秋晴れのもと終日沢山の人がにぎわいました。

我が東京土建も清瀬地域の3分会から2名ずつ、書記を合わせて計7名がスタッフとして参加し、風船配りや住宅セン

相談には丁寧に対応

ターのチラシの入ったポケットティッシュ配り&住宅相談を受けました。風船とティッシュは大人気で、用意した1000個は午前中で配りきってしまいました。住宅相談は4件と少なかつたのですが、1件は即仕事につながりました。周りが食べ物の屋台でお祭り気分のところ、地味な住宅相談はさすがに人気が

途中でハッピー姿の清瀬市長が立ち寄ってくれて皆で写真に収まりました。元塩分会 小菌 照美



清瀬市長も訪れました

湧水

東北大震災と同じ月に妻が病気でたおれまして。ちょうど、主婦の会の役員会で土

建の事務所に行った時でした。周りに人がいたのですぐに救急車を呼んでもらえました。

早いものであれから3年半が過ぎました。土建国保に入っていたお陰で半年以上の入院も安心でした。主婦の会と土建の皆様には大変御世話になりました。心より

突然の病から回復へ

感謝しています。妻も現在は、洗濯や食器洗いなどの簡単な家事も出来るようになり、近くのコンビニまでの買い物もやれるまで回復しました。自分も、今は群長として組合の事は何も分かりませんが、出来る事は協力したいと思います。清里分会 沢田 正三

